

授業科目名	現代社会と生きがい			科目コード	K0610P03
英文名	Contemporary Society & Reasons for Living				
科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 - 少子高齢化対応				
職名	教授 准教授	担当教員名	大藪 敏宏 相山 馨		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	火曜日	時限	4限目		
開講時期	3年・4年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	産業革命後の社会構造の変化にともなう福祉国家の登場なしには、現代の高齢化を考えることはできない。授業では、現代社会の特性を理解するとともに、社会保障制度の公共性と安心できる生活について議論する。また、現代の少子高齢化社会における乳幼児期から高齢期までの生活課題について学び、それぞれのライフステージにおいて、どうしたら社会との関係を取り結びながら生きがいをもって自分らしい生き方ができるのかを考える。				
キーワード	産業革命	現代社会	福祉国家	ライフステージ	生きがい
到達目標	・産業革命後の福祉国家の登場に至る経緯を理解する。				
	・少子高齢社会におけるライフサイクルの変化と生きがいについて考察することができる。				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
		○	○		
ディプロマポリシー	1. 「人」としての資質・能力（人間性の向上）			4.21世紀を生きる社会人としての資質・能力（社会性の向上）	
カリキュラムポリシー	1.子ども育成の教養				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
/	/	○		/	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
	○				

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	オリエンテーション　現代社会と生きがい　概要と履修上の注意点		
	【予習】社会学のテキスト等で、現代社会の特質について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、現代社会の特質や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第2回	現代社会と社会問題―新しい貧困と生き難さ		
	【予習】社会学のテキスト等で、現代の貧困の特質について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、現代の貧困や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第3回	現代社会と社会問題―子どもへのまなざしと高齢者へのまなざし		
	【予習】社会学のテキスト等で、子どもや高齢者などの社会的弱者の問題状況を調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、社会的弱者の問題や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第4回	共生社会と生きがい―むらの生活と価値観		
	【予習】社会学のテキストで、地域社会の変化について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、地域社会の変化や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第5回	共生社会と生きがい―地球時代の生活と価値観		
	【予習】社会学のテキスト等で、共生社会と権利について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、共生社会と権利や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第6回	「異なったものの共存」と共生社会		
	【予習】社会学のテキスト等で、共生社会の課題について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、共生社会の課題や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第7回	市民社会の成立構造の中での生きがいの考察		
	【予習】社会学のテキスト等で、社会問題と生きがたさについて調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、社会問題と生きがたさや学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第8回	夜警国家の時代の社会と人権		
	【予習】社会学のテキスト等で、夜警国家について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、夜警国家や学んだ内容をノートにまとめる。		30分
第9回	福祉国家の時代の人権と生きがい		
	【予習】社会学のテキスト等で、福祉国家について調べる。		30分
	【復習】講義内容を振り返り、福祉国家や学んだ内容をノートにまとめる。		30分

第10回	現代の社会問題と生きがい	
	【予習】社会学のテキスト等で、社会問題のとらえ方について調べる。	30分
	【復習】講義内容を振り返り、社会問題のとらえ方や学んだ内容をノートにまとめる。	30分
第11回	ライフステージにおけるつながり—幼年期と少年期—	
	【予習】ライフステージに関する文献を読む	30分
	【復習】講義内容を振り返り、学んだ内容をノートにまとめる	30分
第12回	ライフステージにおけるつながり—青年期—	
	【予習】ライフステージに関する文献を読む	30分
	【復習】講義内容を振り返り、学んだ内容をノートにまとめる	30分
第13回	ライフステージにおけるつながり—壮年期と中年期—	
	【予習】ライフステージに関する文献を読む	30分
	【復習】講義内容を振り返り、学んだ内容をノートにまとめる	30分
第14回	ライフステージにおけるつながり—高年期—	
	【予習】ライフステージに関する文献を読む	30分
	【復習】講義内容を振り返り、学んだ内容をノートにまとめる	30分
第15回	まとめ	
	【予習】まとめてきた内容を振り返る	30分
	【復習】講義の全体を振り返り、学んだことを整理する	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	担当教員ごとの個別評価を合わせて総合評価する。(平常点(20%)、レポート・試験(80%)) 個別評価に一つでもFがある場合は、総合評価をFとする。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	社会福祉士養成講座編集委員会編『社会理論と社会システム』(新・社会福祉士養成講	使用資料 <参考図書>	
授業外学修等	予習・復習を必ずすること。授業で登場した消化不良の言葉については質問するか、図書館等で調べて消化すること。保育・教育・福祉の3分野等広い視野に留意し、「共生社会」を意識していくこと。		
授業外質問方法	オフィスアワーを中心に、研究室等で随時受け付けます。		
オフィス・アワー	水曜2限 研究室		